

Acrobat AI アシスタントで



“業務の効率化”

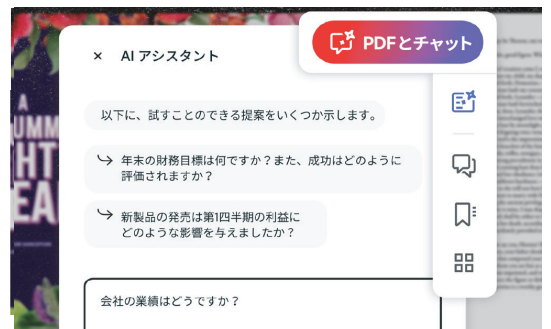
“情報の正確性”を確保

あらゆるデジタルドキュメントを安全な情報資産へ

① AIからの質問に回答 するだけ！

「文書作業を高速化」

ファイルをどこかにアップロードする必要はなく、いつも通りPDFを開いてすぐに使えます。PDFのコンテンツに基づく推奨される質問の提示や、ご自身で作成した質問に対する回答を得ることが可能です。



② 要点を抽出 してくれる！

「生成要約機能」日本語文書・英語文書にも対応

複数または長文のドキュメントを解析し、全体要約、段落ごとの要約を生成します。PDF内の情報のみを要約するため、生成AIで発生するハルシネーションなど信頼性の低い情報を提示することはありません。

※最大600ページ、100MB未満

※ハルシネーション：AIが事実に基づかない情報を生成する現象

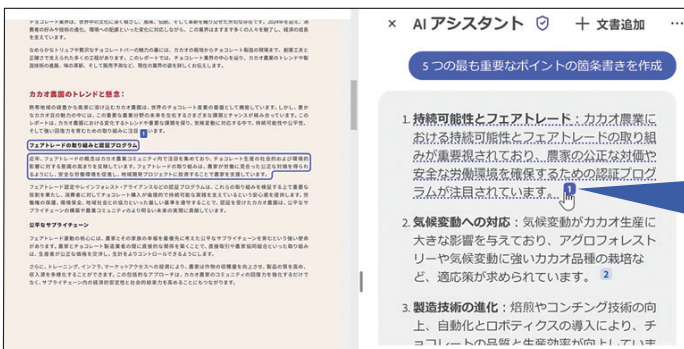


③ 複数のファイルを同時に読み込み カンタン！安心！

「参照元を瞬時に把握」

アドビカスタマイズのアトリビューションエンジンと独自のAIが引用を生成するためユーザーはAIアシスタントから回答される情報のソースを簡単に確認できます。

PDFおよびその他のドキュメント (Word、PowerPoint、会議の議事録など) を利用し、より生産的に作業を遂行することができます。 ※1回につき10ファイルまで読み込み可能



アトリビューション：
AIが回答した会話内に記載される数字をクリックすることで回答の根拠となる引用元が文書内でハイライトされ確認することができます



AI アシスタントに“プロンプト”で指示を与えタスクを迅速かつ安全に完了できます！

プロンプトとは？

コンテンツを生成するためにAIツールに与えるテキストベースの指針で、質問、命令、指示という形の場合があり、AIアシスタントを最大限に活用するものです。



長さ、単語数、文字数などにより、お客様が必要とする情報のみが含まれた応答を生成できます。

どのようなプロンプトが最適？

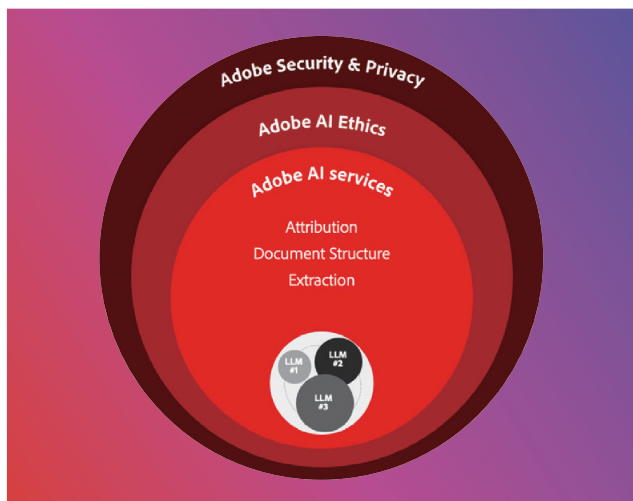
明確な定義、簡潔な言葉づかい、関連コンテキストの提示、手順の概要説明、以前のやり取りにもとづく構成など、伝える詳細を増やすほど応答の質と精度が向上します。



特定の長さ、単語数、または文字数内に収めるようAIアシスタントに指示することで、必要に応じて応答を簡潔にできます。

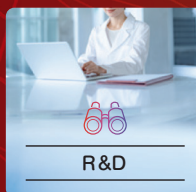
入力されたプロンプトのデータの扱いは？

アドビとそのサービスプロバイダーは、AIアシスタントを実現する大規模言語モデルのトレーニングにお客様のコンテンツを利用しません。



アドビのAI倫理プロセスに準拠して開発されており、個人から世界有数の企業まで、あらゆるユーザーが安心してAI機能をご利用できます。

様々な日常業務の効率化・生産性の向上



業界トレンドなどにより素早くアクセス製品のイノベーションをさらに加速

研究職: 最新の研究や論文を瞬時に読み込み、開発期間を短縮。

開発職: 競合各社のホワイトペーパーを比較して、戦略や市場トレンドを横断的に分析。要点を社内関係者と共有。



契約締結とコンプライアンス対応をスピードアップ

契約書の変更内容を社内のガイドラインと照合、変更内容のリスク評価や、書き換えの候補を生成。過去の訴訟や判例を調べ、複数のドキュメントを横断して内容を瞬時に把握。



庁内外の文書の要点をすばやく把握することで職員の業務効率をアップ

行政の法令や会議議事録などの要点を素早く把握することで生産的な業務に充てる時間を確保。外部の調査レポートやホワイトペーパー等の要点を素早く把握することで施策検討の工数を確保。

デジタルドキュメントの価値の再定義として、是非ご活用ください！

Acrobat Reader、Acrobat Standard、Acrobat Proで、Acrobat AIアシスタントを「7,000円/年税込(1ユーザー)」でご利用いただけます。

お問い合わせはこちら